

2023年度 卒業生調査 卒業年度別の集計結果

京都ノートルダム女子大学
2024年7月

【2023年度卒業生調査実施概要】

1. 対象者： 2007年度、2012年度、2017年度 卒業生
2. 実施方法： ・回答収集はWebで実施
・同窓会で管理している卒業生名簿の住所にURLを記載したはがきを送付して実施する旨を周知
3. 調査時期： 2023年12月 ～ 2024年1月
4. 主要調査項目：
入学形態、受講態度、知識・能力の獲得状況、留学経験
大学教育、大学生活に対する満足度、卒業後の本学とのつながり
初職の就業形態・勤務先等、現職の就業形態・勤務先等
キャリアパスに対する満足度、海外での勤務経験、英語運用能力のレベル
社会経験から学生時代に身につけるべきと考える能力、卒業学科・年度
女子大を卒業したことについて、在学当時に考えていた本学の魅力
大学・大学院で再度学ぶことへの興味
在学中のキャリア教育や就職活動について など

本集計結果には、上記「主要調査項目」より、以下の項目を抜粋して掲載しています。

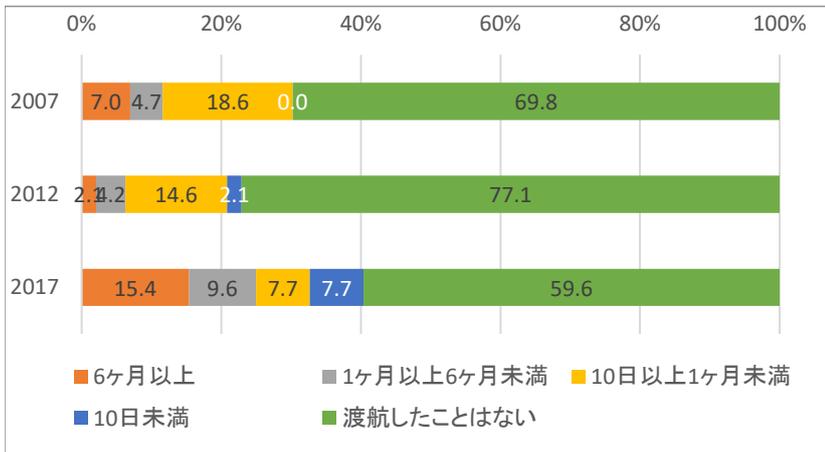
- ・留学経験、大学教育、大学生活に対する満足度(Q1-Q3)
- ・女子大を卒業したことについて、在学当時に考えていた本学の魅力(Q4-Q5)
- ・卒業後の本学とのつながり(Q6)
- ・初職の就業形態・勤務先、在学中のキャリア教育や就職活動について等(Q7-Q11)
- ・社会経験から学生時代に身につけるべきと考える能力(Q12)
- ・大学・大学院で再度学ぶことへの興味(Q13-Q15)

なお、調査項目は、「大学IRコンソーシアム」が作成した調査項目および本学が作成した調査項目を採用しています。

5. 回収状況：

卒業年度	学科	配付数	回収数	回収率
2007年度	英語英文学科	76	15	19.7%
	人間文化学科	30	4	13.3%
	人間文化学部生活福祉文化学科	56	14	25.0%
	生涯発達心理学科	85	10	11.8%
	卒業年度合計	247	43	17.4%
2012年度	英語英文学科	63	18	28.6%
	人間文化学科	23	5	21.7%
	生活福祉文化学部生活福祉文化学科	35	9	25.7%
	心理学部心理学科	62	16	25.8%
卒業年度合計	183	48	26.2%	
2017年度	英語英文学科	84	18	21.4%
	人間文化学科	33	4	12.1%
	生活福祉文化学部生活福祉文化学科	60	17	28.3%
	心理学部心理学科	78	13	16.7%
卒業年度合計	255	52	20.4%	
調査対象者合計		685	143	20.9%

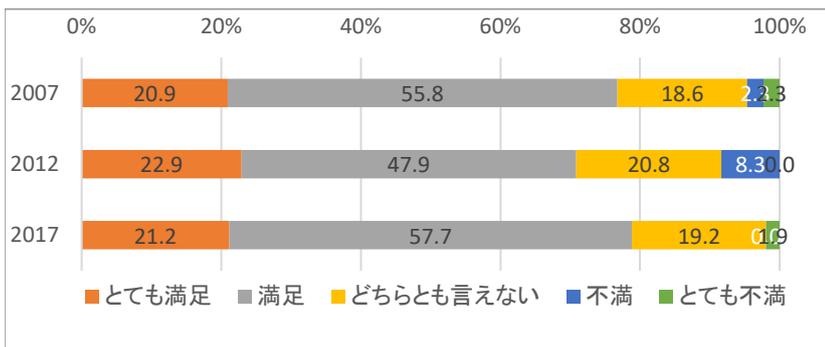
Q1. あなたは大学時代に留学をしましたか。最も長期の経験を1つ選択してください。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[5])



(%)

卒業年度	件数	6ヶ月以上	6ヶ月未満	1ヶ月未満	10日未満	渡航したことはない
2007	43	7.0	4.7	18.6	0.0	69.8
2012	48	2.1	4.2	14.6	2.1	77.1
2017	52	15.4	9.6	7.7	7.7	59.6

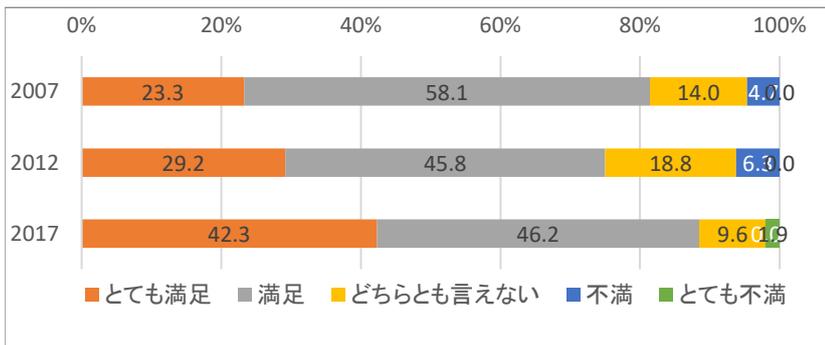
Q2. 本学の教育・研究に満足していましたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[6])



(%)

卒業年度	件数	とても満足	満足	どちらとも言えない	不満	とても不満
2007	43	20.9	55.8	18.6	2.3	2.3
2012	48	22.9	47.9	20.8	8.3	0.0
2017	52	21.2	57.7	19.2	0.0	1.9

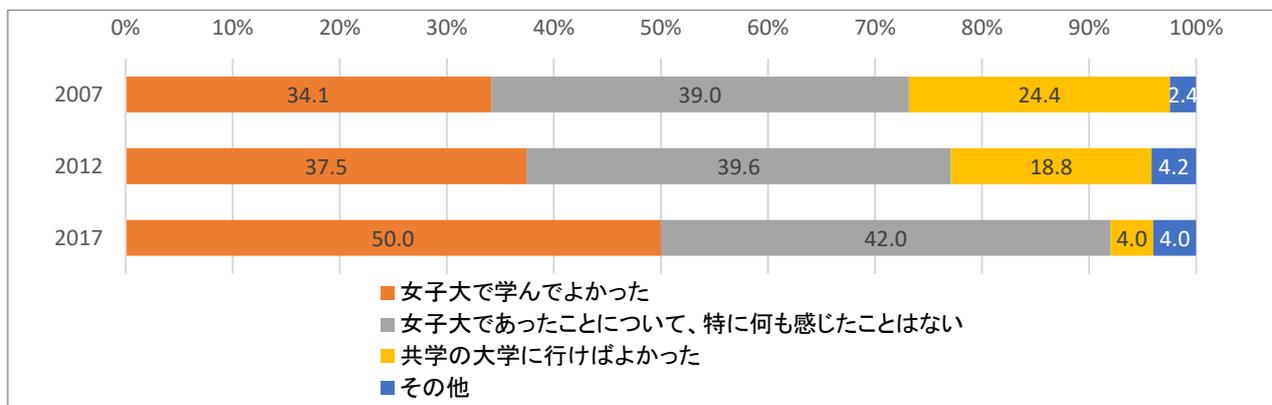
Q3. 大学時代の生活全般に満足していましたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[7])



(%)

卒業年度	件数	とても満足	満足	どちらとも言えない	不満	とても不満
2007	43	23.3	58.1	14.0	4.7	0.0
2012	48	29.2	45.8	18.8	6.3	0.0
2017	52	42.3	46.2	9.6	0.0	1.9

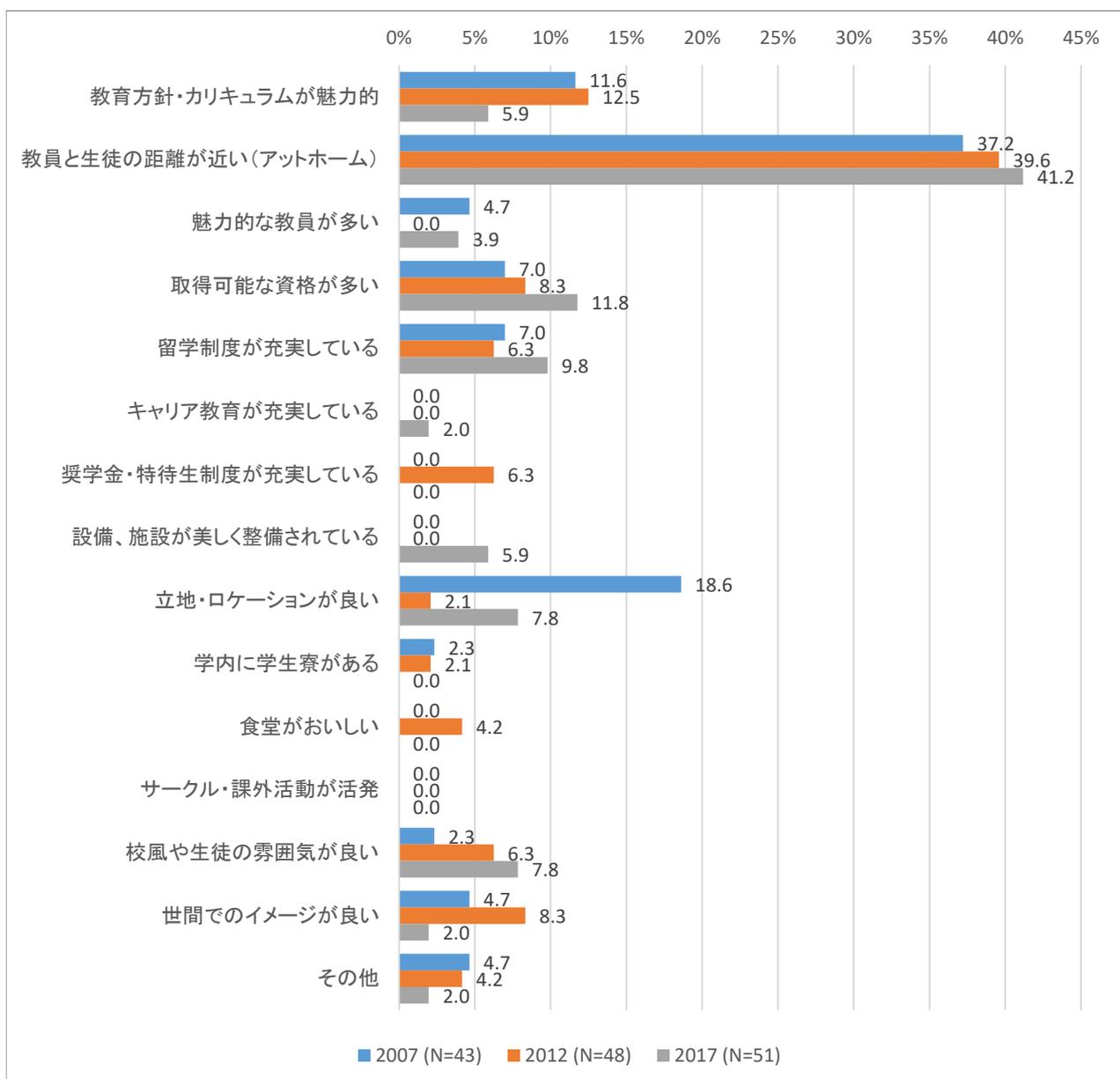
Q4. 共学ではなく女子大を卒業したことについて、卒業後どんな風を感じていますか。



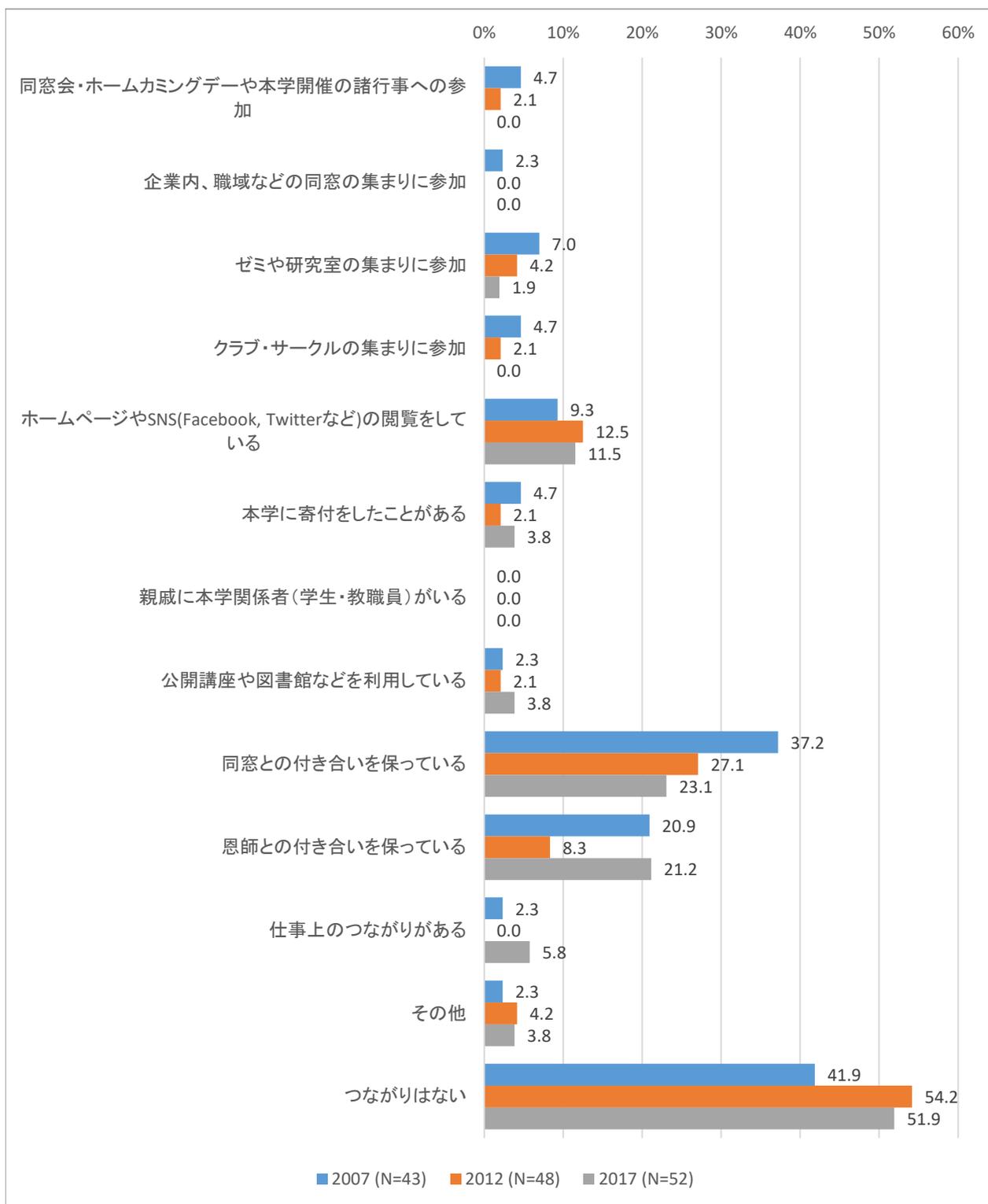
(%)

卒業年度	件数	女子大で学んでよかった	女子大であったことについて、特に何も感じたことはない	共学の大学に行けばよかった	その他
2007	41	34.1	39.0	24.4	2.4
2012	48	37.5	39.6	18.8	4.2
2017	50	50.0	42.0	4.0	4.0

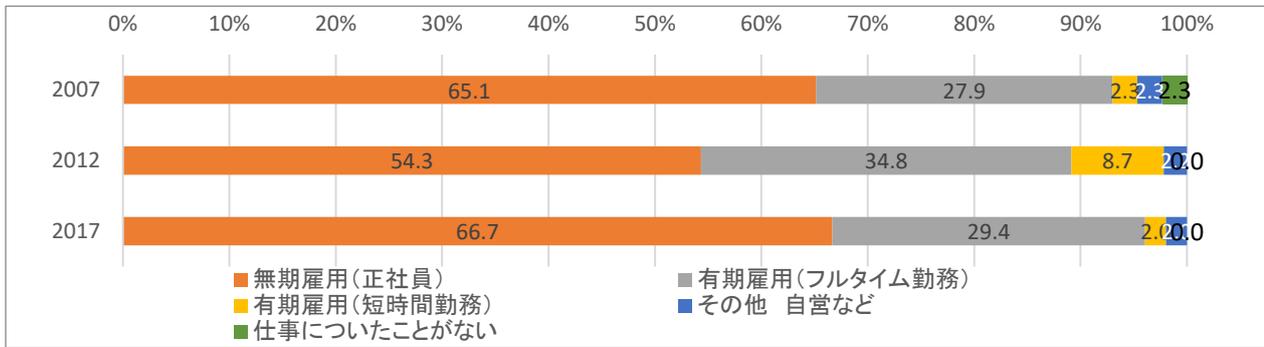
Q5. あなたが考える在学当時の本学の魅力についてうかがいます。
以下の中から最も当てはまる項目を1つ選択してください。



Q6. 卒業後、本学とどのようなつながりがありますか。あてはまるものすべてを選択してください。
 (複数回答可)(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[8])



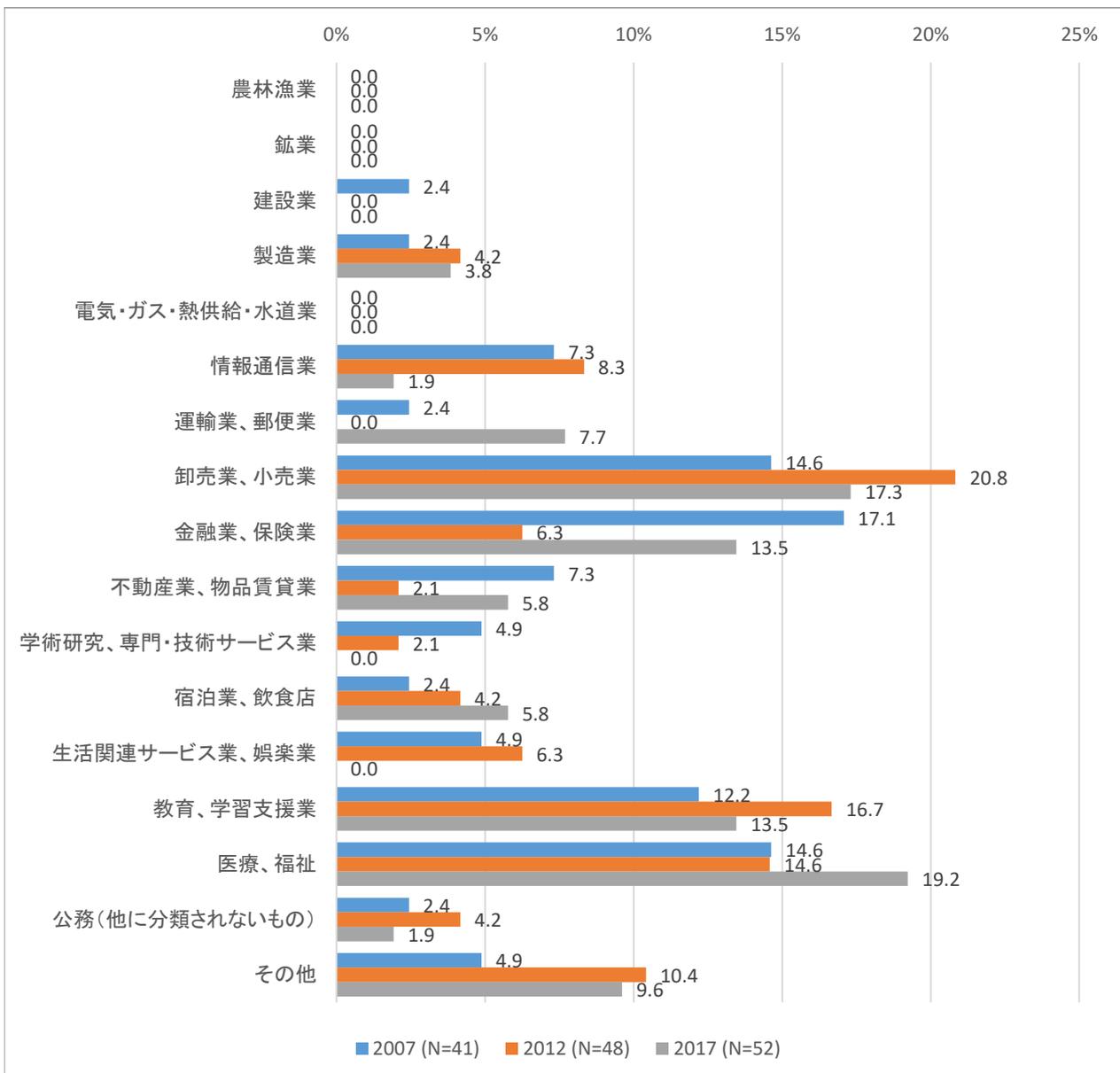
Q7. 初職の就業形態についてうかがいます。(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-1])



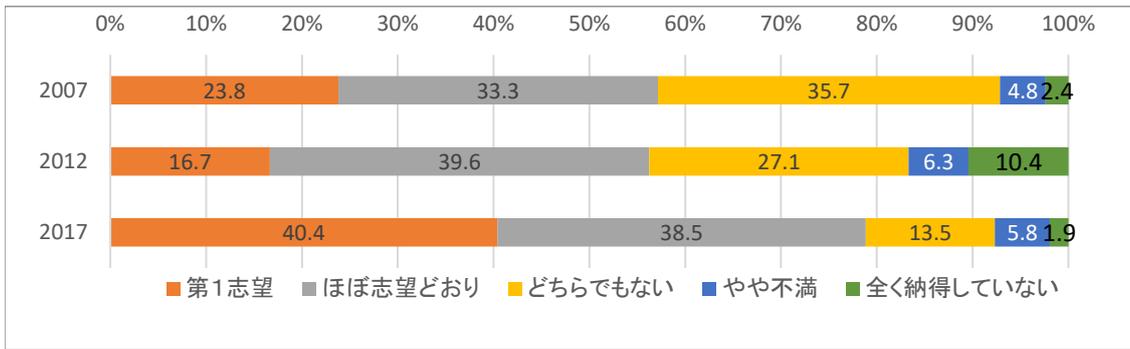
(%)

卒業年度	件数	無期雇用(正社員)	有期雇用(フルタイム勤務)	有期雇用(短時間勤務)	その他 自営など	仕事についたことがない
2007	43	65.1	27.9	2.3	2.3	2.3
2012	46	54.3	34.8	8.7	2.2	0.0
2017	51	66.7	29.4	2.0	2.0	0.0

Q8. 初職の勤務先の業種についてうかがいます。(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-2])



Q9. 初職の就職先については、志望どおりでしたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-3])

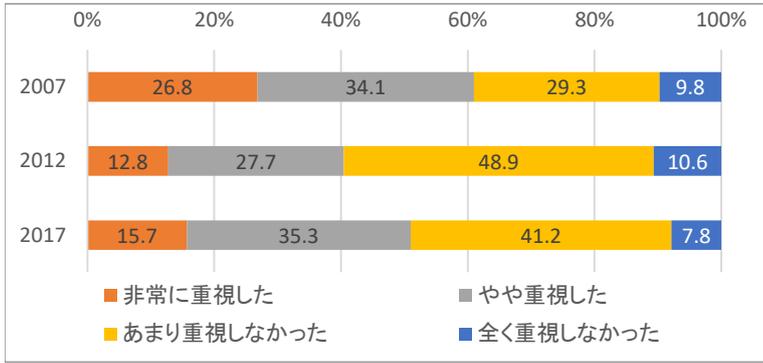


(%)

卒業年度	件数	第1志望	ほぼ志望どおり	どちらでもない	やや不満	全く納得していない
2007	42	23.8	33.3	35.7	4.8	2.4
2012	48	16.7	39.6	27.1	6.3	10.4
2017	52	40.4	38.5	13.5	5.8	1.9

Q10. 初職の就職先の選択に際し、以下の項目をどの程度重視しましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-4])

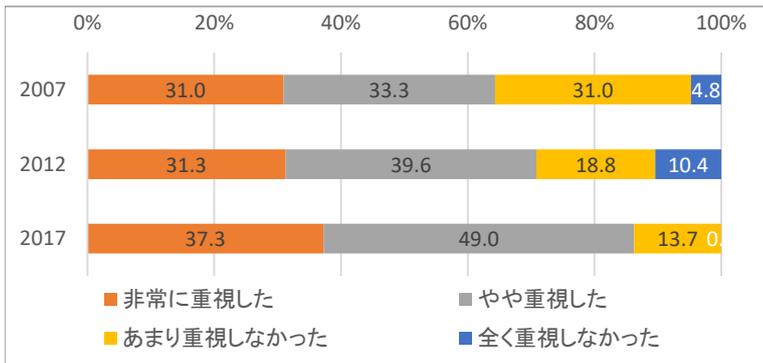
A. 知名度



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	41	26.8	34.1	29.3	9.8
2012	47	12.8	27.7	48.9	10.6
2017	51	15.7	35.3	41.2	7.8

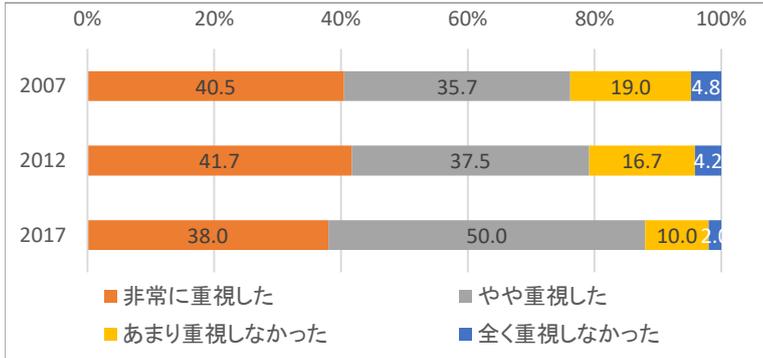
B. 安定性



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	31.0	33.3	31.0	4.8
2012	48	31.3	39.6	18.8	10.4
2017	51	37.3	49.0	13.7	0.0

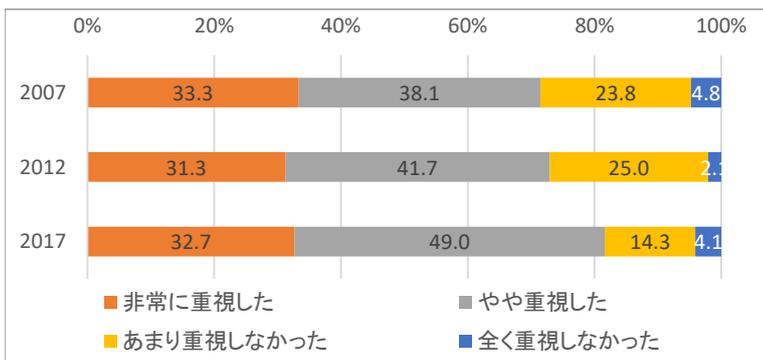
C. 職種



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	40.5	35.7	19.0	4.8
2012	48	41.7	37.5	16.7	4.2
2017	50	38.0	50.0	10.0	2.0

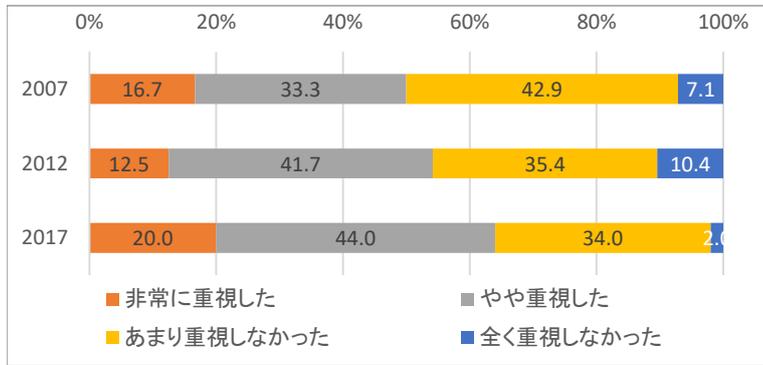
D. 業種



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	33.3	38.1	23.8	4.8
2012	48	31.3	41.7	25.0	2.1
2017	49	32.7	49.0	14.3	4.1

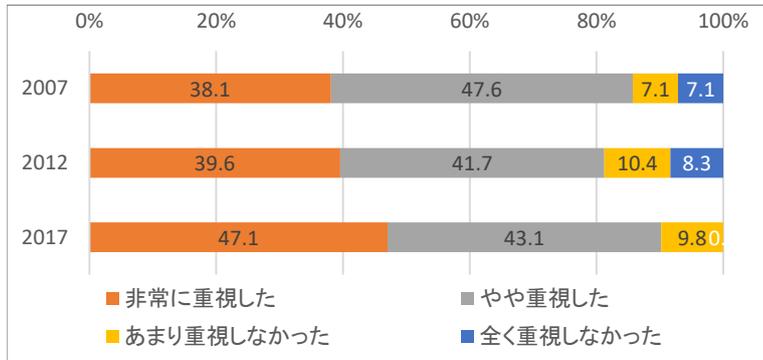
E. 収入



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	16.7	33.3	42.9	7.1
2012	48	12.5	41.7	35.4	10.4
2017	50	20.0	44.0	34.0	2.0

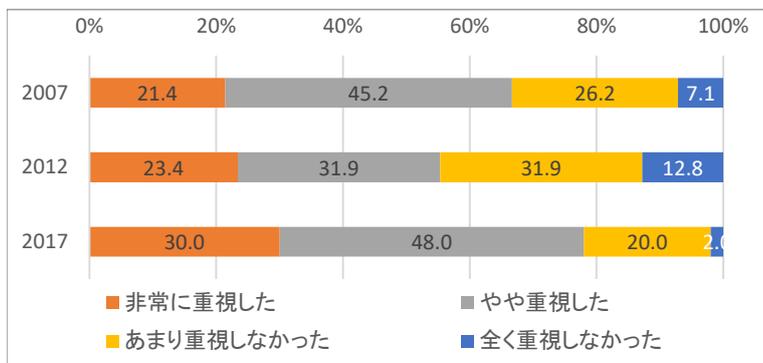
F. 勤務地



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	38.1	47.6	7.1	7.1
2012	48	39.6	41.7	10.4	8.3
2017	51	47.1	43.1	9.8	0.0

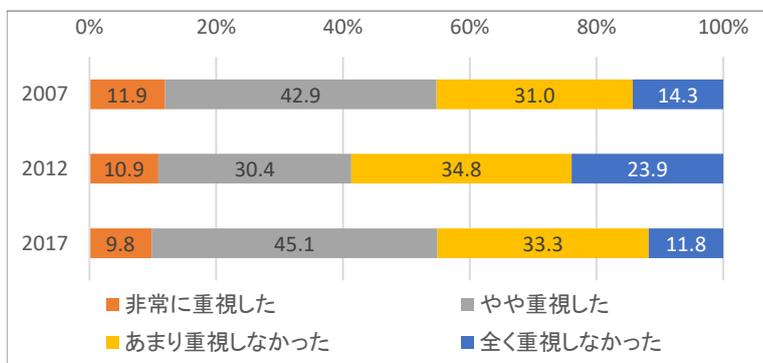
G. 福利厚生の充実



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	21.4	45.2	26.2	7.1
2012	47	23.4	31.9	31.9	12.8
2017	50	30.0	48.0	20.0	2.0

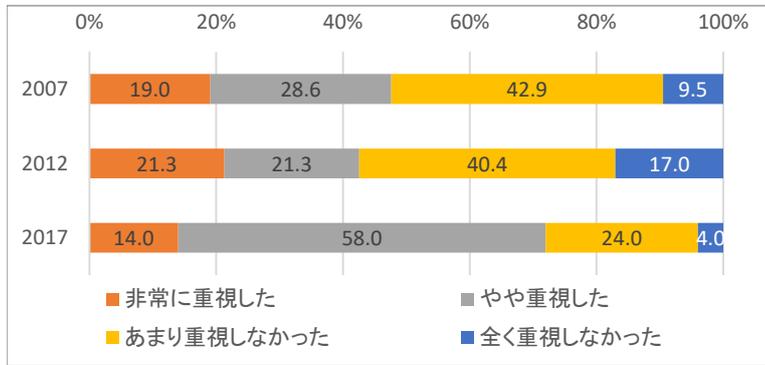
H. 周囲の薦め・紹介



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	11.9	42.9	31.0	14.3
2012	46	10.9	30.4	34.8	23.9
2017	51	9.8	45.1	33.3	11.8

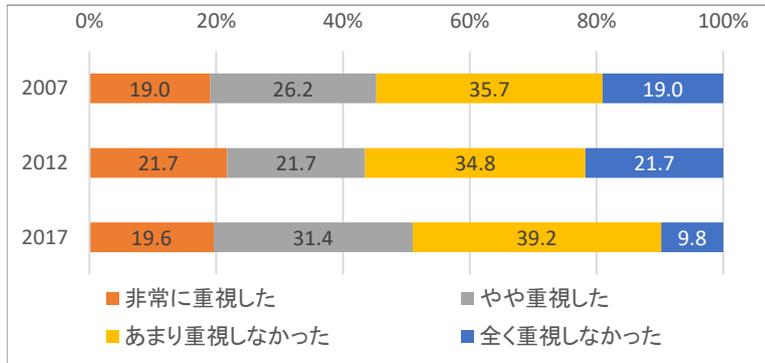
I. 将来性



(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	19.0	28.6	42.9	9.5
2012	47	21.3	21.3	40.4	17.0
2017	50	14.0	58.0	24.0	4.0

J. 専門分野とのつながり

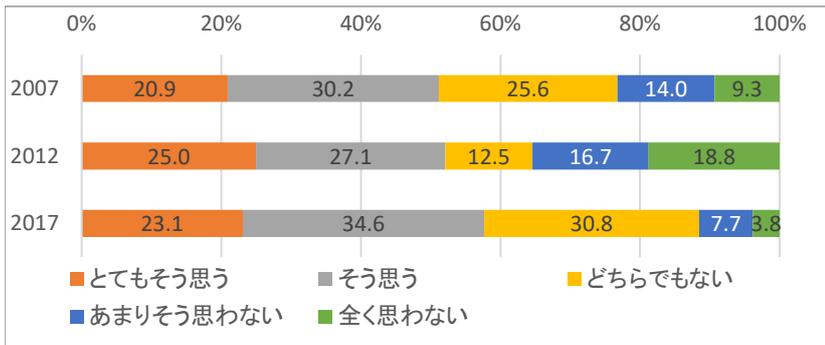


(%)

卒業年度	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
2007	42	19.0	26.2	35.7	19.0
2012	46	21.7	21.7	34.8	21.7
2017	51	19.6	31.4	39.2	9.8

Q11. 在学中のキャリア教育や就職活動についてうかがいます。

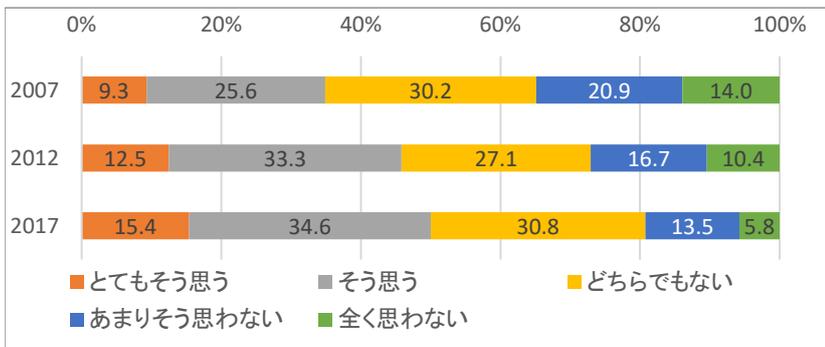
A. 就職活動は熱心に取り組んだ



(%)

卒業年度	件数	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全く思わない
2007	43	20.9	30.2	25.6	14.0	9.3
2012	48	25.0	27.1	12.5	16.7	18.8
2017	52	23.1	34.6	30.8	7.7	3.8

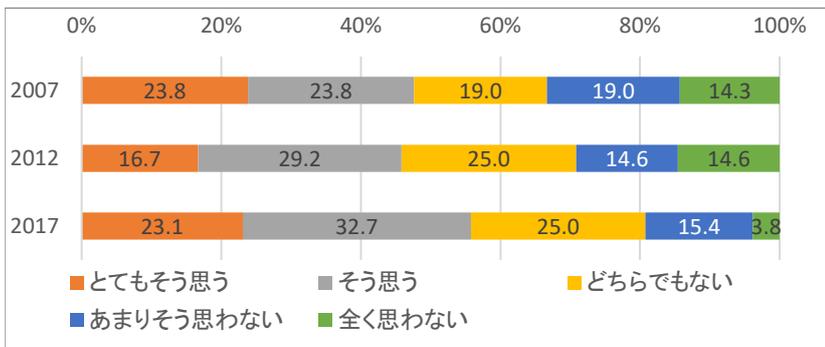
B. 在学中にキャリア意識を啓発された



(%)

卒業年度	件数	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全く思わない
2007	43	9.3	25.6	30.2	20.9	14.0
2012	48	12.5	33.3	27.1	16.7	10.4
2017	52	15.4	34.6	30.8	13.5	5.8

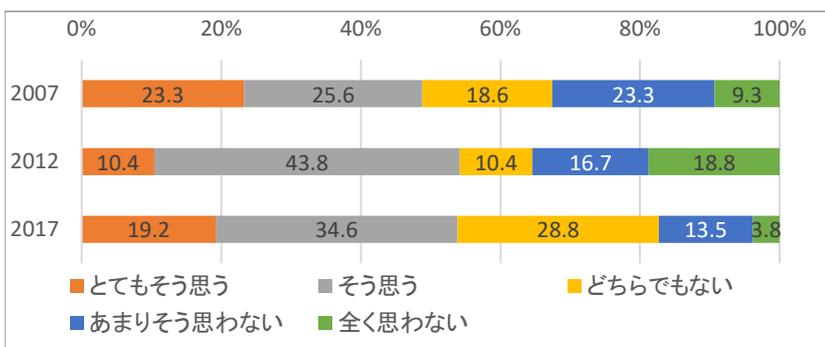
C. 就職活動に際し、就職課やキャリアセンターを活用した



(%)

卒業年度	件数	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全く思わない
2007	42	23.8	23.8	19.0	19.0	14.3
2012	48	16.7	29.2	25.0	14.6	14.6
2017	52	23.1	32.7	25.0	15.4	3.8

D. 就職課やキャリアセンターのガイダンスが役に立った

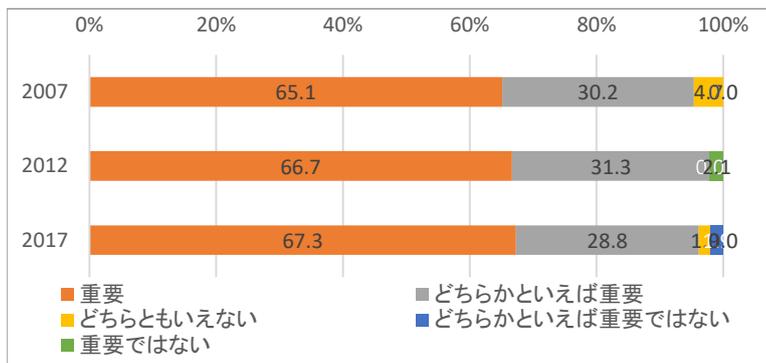


(%)

卒業年度	件数	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	全く思わない
2007	43	23.3	25.6	18.6	23.3	9.3
2012	48	10.4	43.8	10.4	16.7	18.8
2017	52	19.2	34.6	28.8	13.5	3.8

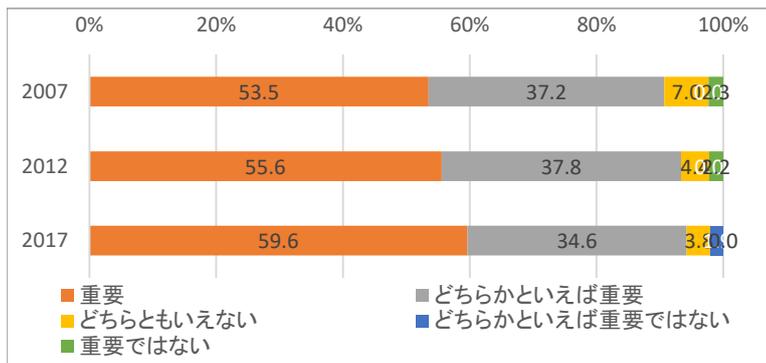
Q12. 大学卒業後のあなたの社会経験を踏まえて、以下の能力を大学生時代に身につける重要性はどの程度あると考えますか。(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[14])

A. 一般的な教養



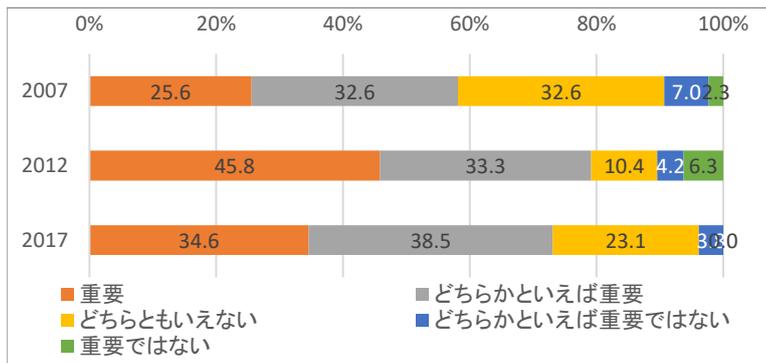
		(%)				
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらかともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	65.1	30.2	4.7	0.0	0.0
2012	48	66.7	31.3	0.0	0.0	2.1
2017	52	67.3	28.8	1.9	1.9	0.0

B. 分析力や問題解決能力



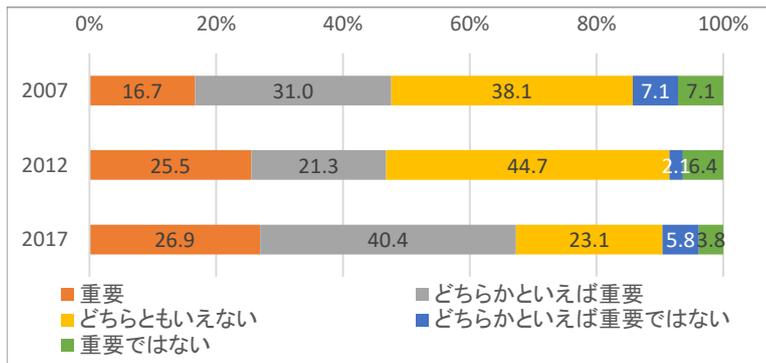
		(%)				
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらかともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	53.5	37.2	7.0	0.0	2.3
2012	45	55.6	37.8	4.4	0.0	2.2
2017	52	59.6	34.6	3.8	1.9	0.0

C. 専門分野や学科の知識



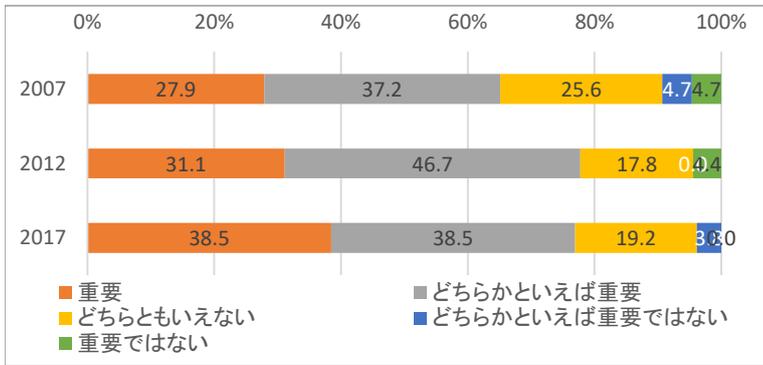
		(%)				
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらかともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	25.6	32.6	32.6	7.0	2.3
2012	48	45.8	33.3	10.4	4.2	6.3
2017	52	34.6	38.5	23.1	3.8	0.0

D. 批判的に考える能力



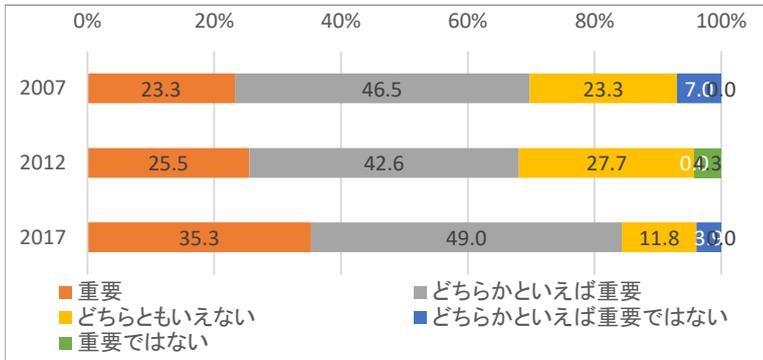
		(%)				
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらかともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	42	16.7	31.0	38.1	7.1	7.1
2012	47	25.5	21.3	44.7	2.1	6.4
2017	52	26.9	40.4	23.1	5.8	3.8

E. 異文化の人々に関する知識



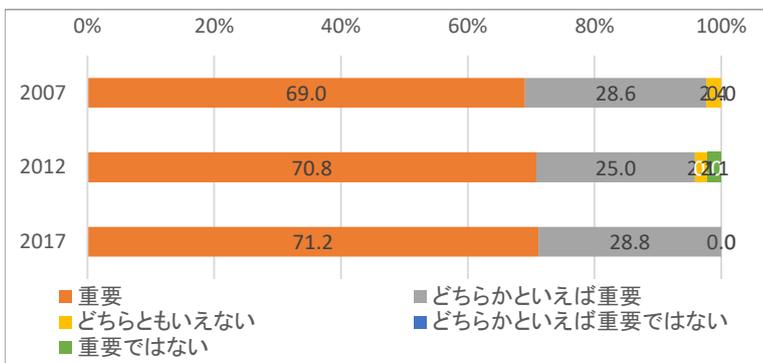
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	重要ではない
2007	43	27.9	37.2	25.6	4.7
2012	45	31.1	46.7	17.8	0.4
2017	52	38.5	38.5	19.2	3.8

F. リーダーシップの能力



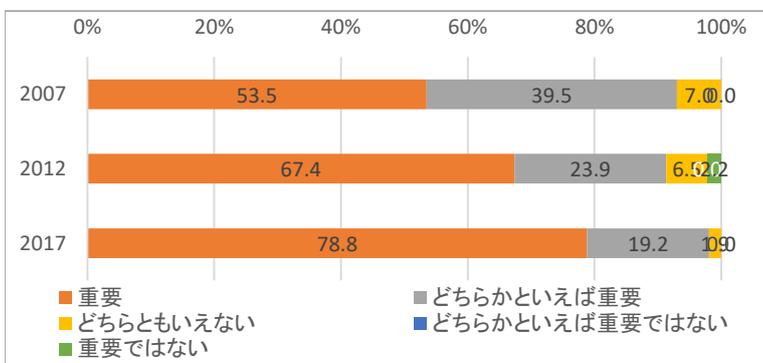
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	重要ではない
2007	43	23.3	46.5	23.3	7.0
2012	47	25.5	42.6	27.7	0.4
2017	51	35.3	49.0	11.8	3.9

G. 人間関係を構築する能力



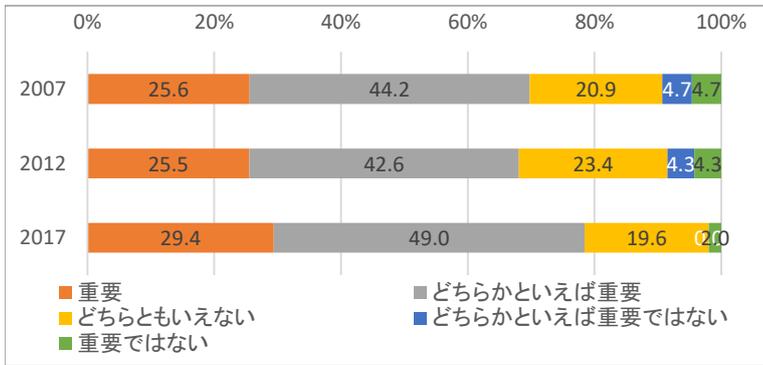
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	重要ではない
2007	42	69.0	28.6	2.4	0.0
2012	48	70.8	25.0	2.1	0.0
2017	52	71.2	28.8	0.0	0.0

H. 他の人と協力して物事を遂行する能力



卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	重要ではない
2007	43	53.5	39.5	7.0	0.0
2012	46	67.4	23.9	6.5	0.2
2017	52	78.8	19.2	1.9	0.0

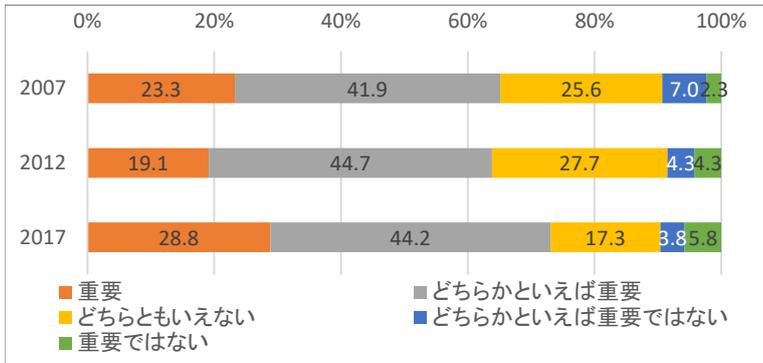
I. 異文化の人々と協力する能力



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	25.6	44.2	20.9	4.7	4.7
2012	47	25.5	42.6	23.4	4.3	4.3
2017	51	29.4	49.0	19.6	0.0	2.0

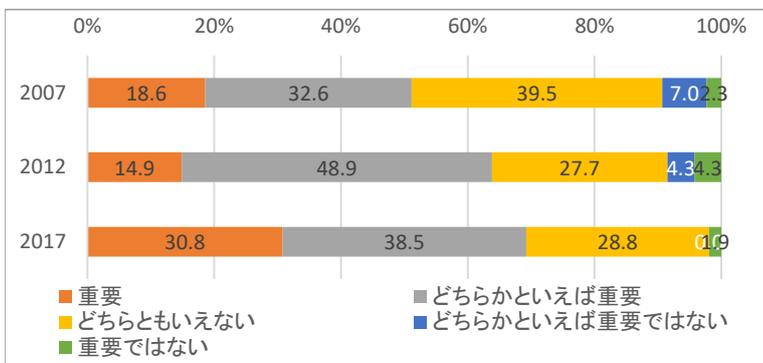
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	23.3	41.9	25.6	7.0	2.3
2012	47	19.1	44.7	27.7	4.3	4.3
2017	52	28.8	44.2	17.3	3.8	5.8

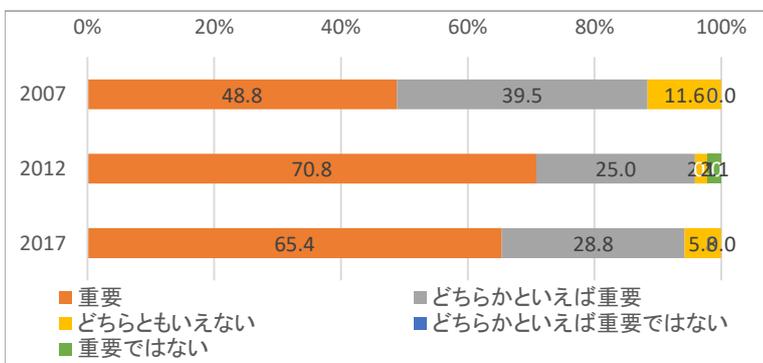
K. 国民が直面する問題を理解する能力



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	18.6	32.6	39.5	7.0	2.3
2012	47	14.9	48.9	27.7	4.3	4.3
2017	52	30.8	38.5	28.8	0.0	1.9

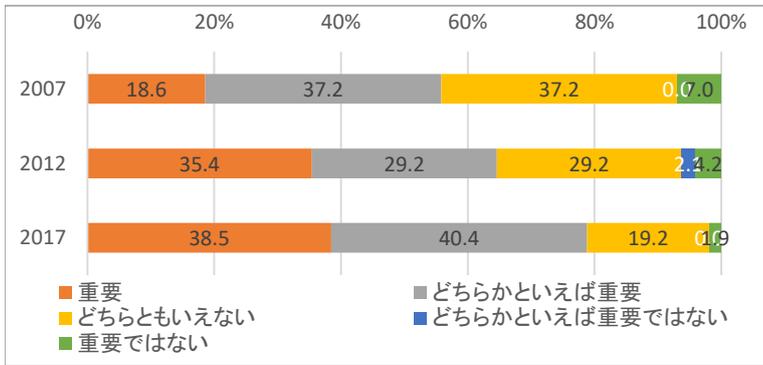
L. 文章表現の能力



(%)

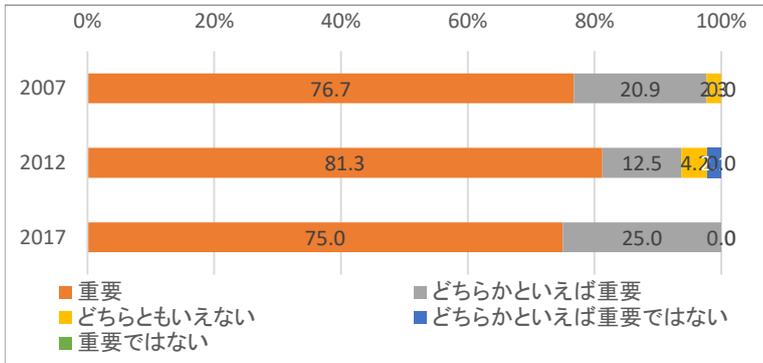
卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	48.8	39.5	11.6	0.0	0.0
2012	48	70.8	25.0	2.1	0.0	2.1
2017	52	65.4	28.8	5.8	0.0	0.0

M. 外国語の運用能力



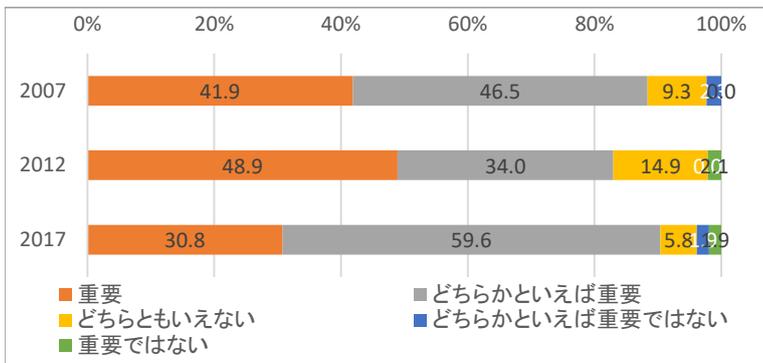
卒業年度	件数	重要ではない				
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない
2007	43	18.6	37.2	37.2	0.0	7.0
2012	48	35.4	29.2	29.2	2.1	4.2
2017	52	38.5	40.4	19.2	0.0	1.9

N. コミュニケーションの能力



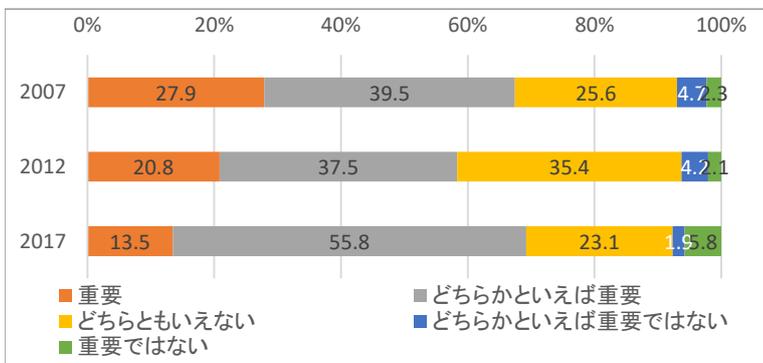
卒業年度	件数	重要ではない				
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない
2007	43	76.7	20.9	2.3	0.0	0.0
2012	48	81.3	12.5	4.2	2.1	0.0
2017	52	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0

O. プレゼンテーションの能力



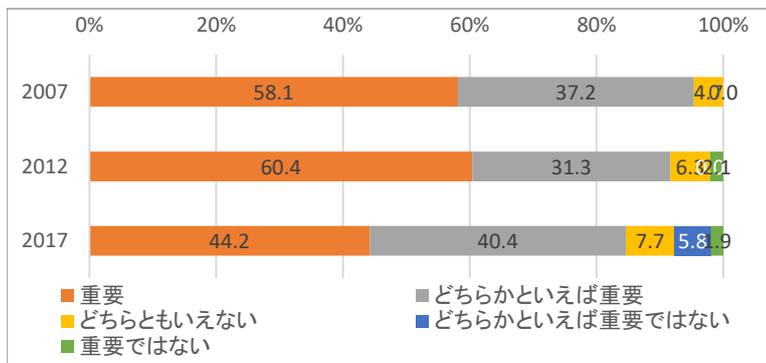
卒業年度	件数	重要ではない				
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない
2007	43	41.9	46.5	9.3	2.3	0.0
2012	47	48.9	34.0	14.9	0.0	2.1
2017	52	30.8	59.6	5.8	1.9	1.9

P. 数理的な能力



卒業年度	件数	重要ではない				
		重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要	重要ではない
2007	43	27.9	39.5	25.6	4.7	2.3
2012	48	20.8	37.5	35.4	4.2	2.1
2017	52	13.5	55.8	23.1	1.9	5.8

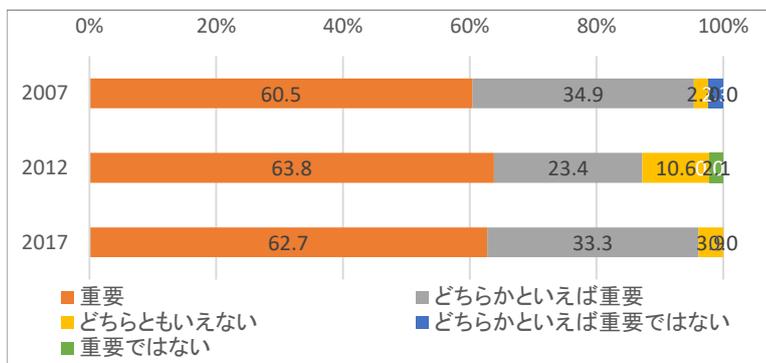
Q. コンピュータの操作能力



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	58.1	37.2	4.7	0.0	0.0
2012	48	60.4	31.3	6.3	0.0	2.1
2017	52	44.2	40.4	7.7	5.8	1.9

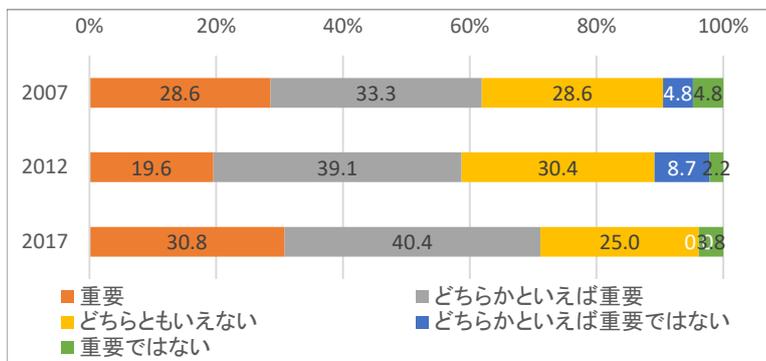
R. 時間を効果的に利用する能力



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	43	60.5	34.9	2.3	2.3	0.0
2012	47	63.8	23.4	10.6	0.0	2.1
2017	51	62.7	33.3	3.9	0.0	0.0

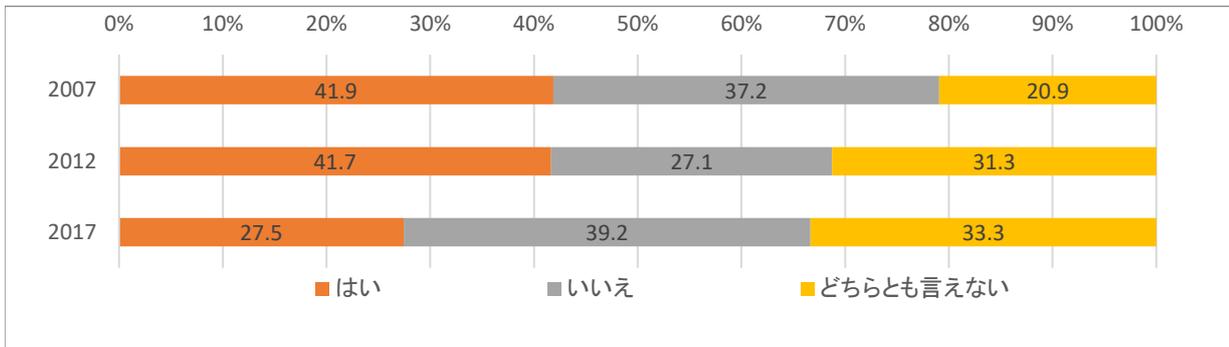
S. グローバルな問題の理解



(%)

卒業年度	件数	重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
2007	42	28.6	33.3	28.6	4.8	4.8
2012	46	19.6	39.1	30.4	8.7	2.2
2017	52	30.8	40.4	25.0	0.0	3.8

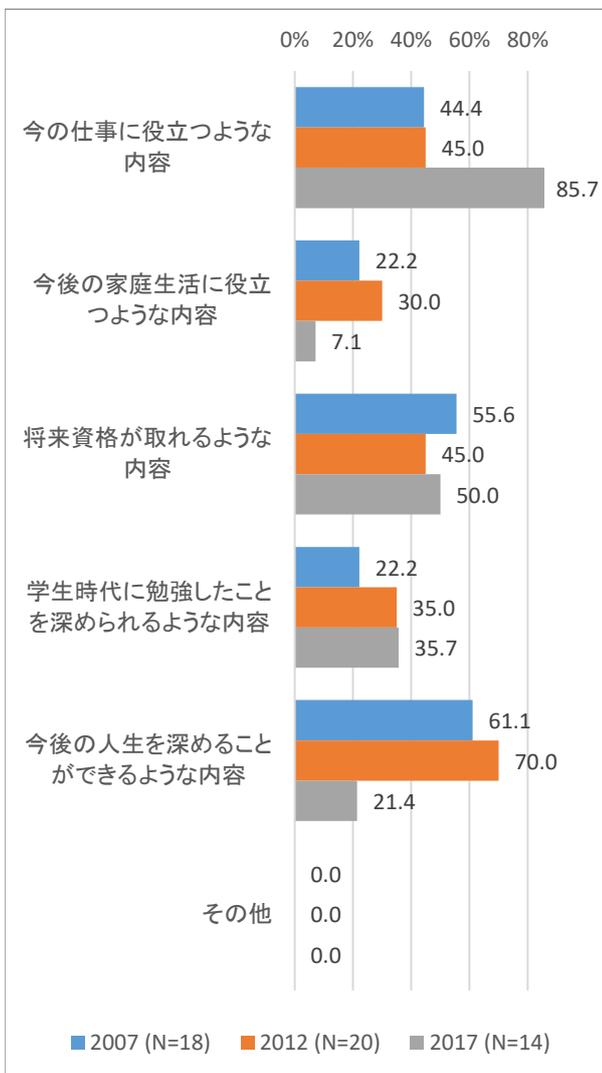
Q13. 将来的に、大学や大学院で再度学ぶことに興味がありますか。



(%)

卒業年度	件数	はい	いいえ	どちらとも言えない
2007	43	41.9	37.2	20.9
2012	48	41.7	27.1	31.3
2017	51	27.5	39.2	33.3

Q14. (Q13で「はい」と答えた方のみ)
 どのような内容を学びたいですか。
 すべて選んでください。(複数回答可)



Q15. (Q13で「はい」と答えた方のみ)
 興味がある分野をすべて選んでください。
 (複数回答可)

